

麻疹（はしか）が疑われる方の受診方法等について

（注意事項）

麻疹（はしか）は、空気感染によって周りの人にうつる感染力が非常に強いウイルスです。その為、**麻疹（はしか）を疑う症状が出て受診する場合は、必ず事前に電話連絡を行い、麻疹（はしか）に感染しているおそれがあることなどを伝え、受診方法を確認してからご来院下さい。**

（他の患者様への二次感染防止対策を行うためです。）

「麻疹の症状等」

- 標準的な潜伏期間は、麻疹患者と接触後約 10～12 日間です。
- 初期症状は、発熱と咳、咽頭痛、鼻水、眼球結膜の充血、目やに等のカタル症状です。
- これらの症状が数日続いたあと、一旦体温が下がったかのように見えますが、すぐに高熱となり、体に赤い発疹が出始めて全身に広がります。
- 感染経路は、空気感染、飛沫感染、接触感染で、感染力は非常に強いといわれています。